

## 第4期生を募集します

# チャレンジコミュニティ大学

問い合わせ 高輪地区総合支所協働推進課地区政策係 ☎5421-7123



チャレンジコミュニティ大学は、60歳以上の人を対象に、今まで培ってきた知識・経験・能力などを地域に生かし、地域コミュニティ活性化の要となる地域活動のリーダーを育成することを目的としています。1年間のカリキュラム修了後には、チャレンジコミュニティ大学修了生を会員とする「チャレンジコミュニティ・クラブ」(以下CCクラブ)に登録をしていただきます。

CCクラブとは、チャレンジコミュニティ大学修了生の情報交換、資質の向上、地域活動の推進などを目的とした組織で、会員が自主的に運営をしています。独自の活動として、機関紙の発行、自主学習会、講演会の開催などを行っています。また、区からの情報も、CCクラブを通して修了生に提供されます。

大学の運営は、区と明治学院大学が連携して行い、明治学院大学の校舎を使用します。学習内容は、区政や地域活動に役立つ基礎的な講義を中心に、福祉・環境・芸術など多方面にわたる講義を予定しています。

## 「チャレンジコミュニティ大学」第4期の概要

### 申し込み資格

次の①～⑥の条件すべてに該当する人

- ①入学時に港区民であること(平成22年4月10日現在)
- ②60歳以上(平成22年3月31日現在)または民生・児童委員の人
- ③原則として一人で全課程を履修できる人(部分的な履修はできません)
- ④学費(教材費など)を負担できる人
- ⑤修了後、地域福祉に貢献する意欲がある人
- ⑥個人情報の提供を承諾する人

※チャレンジコミュニティ大学の業務受託者である、明治学院大学に申し込み内容を提供します。

※ただし、受託者は港区個人情報保護条例に基づいて、提供された個人情報を適切に取り扱い、本大学の運営目的以外には使用しません。

郊外学習



- 入学式 4月10日(土)
- 受講期間 1年間 週1回2時限  
(1時限90分)約40日
- 定員 60人(選考)
- 費用 20,000円(年間)
- 申し込み 申し込みのしおりを、2月1日(月)から各総合支所協働推進課、各福祉会館で配布します。申込書と修了後の抱負(400字程度)を書いて、直接または郵送で、2月19日(金・必着)までに、〒108-8581 高輪地区総合支所協働推進課地区政策係へ。詳しくは、申し込みのしおりをご覧ください(過去に受講した人は申し込みできません)。



講義風景

### 学習内容

<b>社会参加</b>	テーマ 地域福祉と住民参加 講師 河合克義 明治学院大学教授 ほか
<b>健康増進</b>	テーマ 高齢者の健康と体力 講師 亀ヶ谷純一 明治学院大学教授 ほか
<b>一般教養</b>	テーマ 日本美術史を愉しむために 講師 山下裕二 明治学院大学教授 ほか
<b>区の学習</b>	テーマ 区政の取り組み 講師 武井雅昭 港区長 ほか
<b>郊外学習</b>	テーマ 心と身体のリフレッシュ ところ 横浜市舞岡公園 ほか

※敬称略

## チャレンジコミュニティ大学修了生の活動例



活動報告会

### 活動報告会とシンポジウム

チャレンジコミュニティ大学(以下CC大学)修了生が会員のチャレンジコミュニティ・クラブ(以下CCクラブ)では、活動報告会とシンポジウムを行っています。昨年3月の開催時には、1年間のCCクラブの活動(会報、研修旅行、上映会、講習会など)が報告され、3人の解説者を交えて各活動の報告、活発な意見交換が行われました。認知症サポーター、パソコン、手話、男性料理、サイエンスカフェ、科学マジックなどの各講座、独居住民同士の月例会、病院ボランティア、民生委員、また忘年会や旅行などが紹介されました。「無理をせずに各自のペースでできることを行うこと」、「CC大学で地域の友人が多くできて良かった」などの意見や感想が述べられました。



運営サポーターの活動

### 運営サポーターとして活躍

昨年11月、地域の住民が誰でも自由に訪れ、気軽に交流することで、住民同士が地域のきずなをはぐくみ、地域コミュニティをひろげる契機とする、高輪地区総合支所の寺町コミュニティ事業が高輪コミュニティがらざ2階で行われました。

CCクラブからは、15人がこの事業の趣旨に賛同、「運営サポーター」として事業に協力しました。「コミュニティ・サロン」に気兼ねなく集えるよう、訪れた人へのさりげないサポートで、8日間で延べ235人が楽しいひとときを共有しました。

運営サポーター自身が、楽しみながら積極的に「コミュニティ・サロン」の雰囲気作りをしました。また、今まで培った経験や知識を踏まえ、より良い運営を行えるようにと、サポーター活動での感想・意見を率直に述べていました。

## 新型インフルエンザワクチン接種について

一般成人を含むすべての区民について、**1月18日(月)**から接種を実施しています。

問い合わせ 保健予防課保健予防係(保健サービスセンター) ☎3455-4770

# 国民健康保険の加入や脱退は届け出が必要



## 国民健康保険(国保)とは

国保は、病気やけがに備えて加入者が保険料を出し合い、医療にかかるときの費用にあてる相互助けあいの制度です。

職場の健康保険、国保組合、長寿医療制度に加入している人や、生活保護を受けている人以外は国保に加入する必要があります。また、区に外国人登録をされている人も同様です。

## 手続きについて

加入・脱退や住所、氏名に変更があった場合は、異動があった日から14日以内に各総合支所

こんなときには手続きを	手続きに必要なもの	手続きをするところ	
港区に転入してきたとき	ほかの区市町村の転出証明書・印鑑	各総合支所 区民課 窓口サービス係	
職場の健康保険をやめたとき	健保などの資格喪失証明書(職場の健康保険をやめた証明)・印鑑		
職場の健康保険の被扶養者からはずれたとき	被扶養者でない理由の証明書・印鑑		
子どもが生まれたとき	保険証・印鑑		
生活保護を受けなくなったとき	保護廃止決定通知書・印鑑		
港区から転出するとき	保険証・印鑑		
職場の健康保険に加入したとき	国保の保険証と勤務先の保険証の両方・印鑑		
職場の健康保険の被扶養者になったとき			
死亡したとき(脱退手続きと葬祭費申請)	保険証・葬儀の領収書(原本)・葬儀を行った人の銀行口座番号・印鑑		(外国人は芝地区 総合支所区民課 窓口サービス係)
生活保護を受けようになったとき	保険証・保護開始決定通知書・印鑑		
世帯主が変わったとき	保険証(擬制世帯主の変更は同意書)		
区内で住所が変わったとき	保険証		
世帯が分かれたり、一緒になったとき	保険証		
保険証の内容訂正および汚損	保険証		
就学のため別の住所に転出したとき	保険証・在学証明書・住民票		
退職者医療制度の対象になったとき	保険証・年金証書		
保険証を紛失したとき	保険料の通知書または領収書		

# 身体障害者福祉法における身体障害に新たに肝臓機能障害が追加されます

4月から、肝臓機能障害による身体障害者手帳が交付されます。

障害のある人、肝臓移植を受け抗免疫療法を実施している人  
**申し込み**  
2月1日(月)から各総合支所  
区民課保健福祉係で受け付けます。

区民課窓口サービス係で届け出をしてください(表1)。社会保険などに加入しても国保は自動的に資格喪失にはなりません。国保の保険証と勤務先の保険証および印鑑を持って手続きをしてください。

## 届け出が遅れると

加入の場合は、届け出をした日ではなく、国保の資格を得た日にさかのぼって保険料を納めていただきます。資格を得た日から14日を過ぎると、届け出までの間にかかった医療費は全額自己負担となります。

脱退の場合は、区の国保の資格がなくなった後に国保の保険証を使うと、区が負担した医療費を返していただくこととなります。必ず脱退手続きをし、保険証をお返しください。

**問い合わせ**

○届け出について  
国保年金課資格係  
☎内線264355

○医療費について  
国保年金課給付係  
☎内線264022

**問い合わせ**

障害者福祉課障害者支援係  
☎内線2672  
FAX 3578・2678

なお、手帳の申請には、身体障害者福祉法の規定に基づく指定医が作成する所定の診断書・意見書が必要です。

# 2月7日は北方領土の日

北方領土問題に対する国民の関心と理解を深め、北方領土返還運動の盛り上げを図るため、政府は、昭和56(1981)年1月に毎年2月7日を「北方領土の日」とすることを閣議で決定しました。これは、1855年2月7日に「日露通好条約」が調印されたことにちなんでも



各福祉会館・健康福祉館・台場高齢者在宅サービスセンター・芝浦アイランド児童高齢者交流プラザで週1回会食サービスを実施し、家庭的で栄養バランスの取れた食事を提供します。

**表2 高齢者会食サービス曜日一覧 ( )内は定員**

地区	芝	麻布	赤坂	高輪	芝浦港南
月曜			青山福祉会館(14)	高輪福祉会館(15)	芝浦アイランド児童高齢者交流プラザ(17)
火曜	三田福祉会館(32)	西麻布福祉会館(12) 本村福祉会館(20)		豊岡福祉会館(16)	台場高齢者在宅サービスセンター(25)
水曜	虎ノ門健康福祉館(20)	飯倉福祉会館(20)	青南福祉会館(15)		
木曜	芝公園福祉会館(16)	麻布福祉会館(20)	赤坂福祉会館(8)	白金福祉会館(20)	
金曜	新橋福祉会館(15)	南麻布福祉会館(30)		白金台福祉会館(15)	港南健康福祉館(30)

※西麻布福祉会館は仮設施設(西麻布2-2-2)へ移転しています。

「日露通好条約」で、日本とロシアは、択捉島とウルップ島の間を国境とすることを平和的に確認しています。2月7日は、北方領土が日本固有の領土であると、正式に認められた日でもあるのです。

# 港区国際化推進プラン(素案)についてご意見を募集します

区の外国人登録者数は、平成22年1月1日現在2万1826人で、区の総人口の約1割を占めています。また現在、78の大企業や、国際的な企業が多くが区に立地しています。

これまで、区内に住む外国人を対象とした意識調査などを実施するとともに、学識経験者や公募による区民委員で構成される「港区国際化推進プラン検討委員会」を設置し、検討を重ねてきました。

**港区の人口 外国人登録人口** 平成22年1月1日現在

人口	20万1543人(前月比90人増)	
男	9万3979人	女 10万7564人
出生など	252人	死亡など 131人
転入	1637人	転出 1668人
世帯数	11万4816世帯(前月比5世帯増)	
外国人登録人口	2万1826人(前月比115人減)	
男	1万1734人	女 1万92人

**送付先・問い合わせ**

〒105-8511 港区役所地域振興課国際化推進担当  
☎内線2303・2308  
FAX 3438・8252

# 平成22年度 港区NPO 活動助成事業 を募集します

区は、区内で活動するNPOやボランティア団体の公益活動を支援する「みなとパートナーズ基金」を活用し、NPO活動に対する助成事業を行っています。

## 「港区NPO活動助成事業」助成対象団体

特定非営利活動促進法(NPO法)の規定に基づき設立された特定非営利活動法人(NPO法人)および公益活動を目的とする団体(法人を除く)で、次の条件をすべて満たす団体(詳しくは募集要項をご覧ください)

事業名	団体独自事業		区との協働事業
	基盤整備事業	先駆的・モデル的事业	
助成対象経費	団体の活動基盤の整備に必要な需用費(消耗品費、印刷製本費)、委託料および備品購入費 ※ただし、平成22年4月1日現在で、団体の設立後、3年未満の団体に限る ※助成は各団体1回まで	団体が主体となって実施する先駆的・創造的事业に必要な報償費、需用費(消耗品費、印刷製本費)、役員費(通信運搬費)および委託料	区との協働事業を実施する上で必要な賃金、報償費、需用費(消耗品費、印刷製本費)、役員費(通信運搬費)、委託料、使用料および賃借料
助成金額	助成対象経費として認定した額の2分の1以内で、上限25万円	助成対象経費として認定した額の2分の1以内で、上限50万円	助成対象経費として認定した額の2分の1以内で、上限150万円
助成予定団体	2団体	3団体	2団体

くは、募集要項をご覧ください

- (1)区内に事務所がある
- (2)定款または規約などをもち、継続的な活動を行うことができる
- (3)10人以上で構成されている
- (4)宗教活動および政治活動を目的としていない
- (5)暴力団もしくはその構成員の統制下でない
- (6)特定の個人または団体の利益の増進を目的としない

## 助成対象事業および助成金額

区のとおり(平成22年度中に事業が完了するもの)に限り募集します。詳しくは、募集要項をご覧ください

**スケジュール(予定)**

- 2/3月 助成事業申請受付
- 4月 前年度助成団体実績報告会、審査会、申請団体事務所訪問(基盤整備事業、先駆的・モデル的事业)
- 5月 審査会(区との協働事業プレゼンテーション)
- 6月 審査会(交付団体決定)
- 7月 前年度活動助成団体「活動紹介パネル展」

※助成事業終了後、事業実績報告書提出

**募集要項配布場所**

地域振興課(区役所3階)、各総合支所、区民センターなどで配布します。区のホームページからダウンロードもできます。

**助成の申し込み**

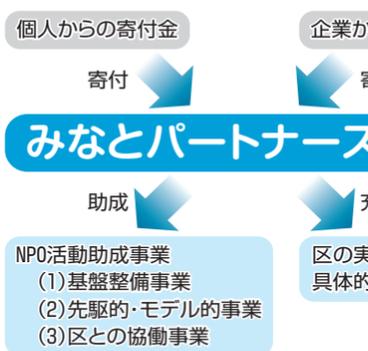
所定の申請書に必要事項を記入の上、関係書類を添えて、3月1日(月)までに直接、地域振興課へ(閉庁日を除く)。

**「区との協働事業」の申請にあたって**

## みなとパートナーズ基金の目的

区では、公共および公益活動の促進を目的とした寄付金の受け皿として、平成15年に「みなとパートナーズ基金」を設置しました。この基金を通じて、区民、企業などが、資金提供という形で公共および公益活動に協力・支援できる仕組みを作り、協働型社会の形成を図ります。

## 基金の仕組み



申請にあたっては、事前に協働相手となる区の担当課との事前協議(調整)の上、申請してください。

**みなとパートナーズ基金**

「港区NPO活動助成事業」を支える「みなとパートナーズ基金」への寄付金を、区民・企業の皆さんから随時受け付けています。寄付の概要、申請書は区のホームページからダウンロードできます。

**港区NPO法人向け講座・相談 第1回「助成申請の基礎知識」**

港区NPO活動助成事業募集に併せ、NPO活動を支援・推進するため、助成金申請に関する講座と相談会(無料)を開催します。

区内に事務所があるNPO法人や、助成事業に申請しようと考えている団体、NPO活動に興味のある人は、ぜひご参加ください。

## とき・内容

2月18日(木)

(1)講座 午後1時～3時30分

豊富な経験を持つ専門家による、助成金申請のポイントや事業資金に関する講座です。

港区NPO活動助成事業説明会を同時開催します。

講師 奈良 環さん(特)地域創造ネットワーク・ジャパン理事・事務局長

(2)相談会 午後4時～6時(①4時②4時30分③5時④5時30分)

助成金申請や、事業資金に関する相談会を実施します。1団体につき30分程度(①～④から選択)です。

## ところ

国際交流スペース(北青山1-6-3都営北青山一丁目アパート3号棟地下1階)

**申し込み**

(1)講座 (2)相談会ともワークショップまたはがきで、(1)講座は、団体名(個人の場合は氏名)・参加人数・連絡先(電話番号・住所・メールアドレス)を記入の上、2月17日(水)までに、(2)相談会は、団体名および担当者名・連絡先(電話番号・住所・メールアドレス)・希望時間(①～④のうち第3希望まで)・相談内容を記載の上、2月12日(金)までに、地域振興課文化協働推進係へ(応募者多数の場合は抽せん)。

今回は、3月17日(水)に会計実務に関する講座、3月24日(水)に相談会を実施予定です。

**送付先・問い合わせ**

〒105-8511 港区役所地域振興課文化協働推進係

☎内線2343

FAX 3438・8252

# 港区商店グランプリの受賞店舗が決まりました

平成21年度港区商店グランプリ(共催:港区商店街連合会、港区商店街振興組合連合会、東京電力(株)銀座支社)の受賞7店舗が決まりました。

今年度の副題は「おもてなし」。お店のお客様に対する「おもてなし」の心を中心に審査が行われました。

ぜひ一度訪れてみてください。

**★港区区長賞**

C.E.R.V.E.C.E.R.I.A. G.R.A.N.V.I.A.(スペイン料理) 赤坂6-4-15 シティマインション 赤坂1階「赤坂通り中央会」

**★港区商店街連合会会長賞**

新橋お多幸(おでん) 新橋3-7-9カワベビル地下1階「新橋赤レンガ通り発展会」

**★東京電力(株)銀座支社長賞**

酒処counter(焼酎bar) 新橋2-16-1 ニュー新橋ビル4階431「ニュー新橋ビル四階商店会」

**★港区議会議長賞**

鮎心(寿司) 白金3-1-5

「白金商店会」

★東京商工会議所港支部会長賞

三田更科(日本そば) 芝5-29-25「三田商店街振興組合」

**★港区しんきん協議会賞**

レミズダイニング(イタリアン) 高輪1-3-17「魚らん銀座商店会協同組合」

**★優良賞**

Big Wave Zaccaria(生活雑貨小売業) 東麻布2-29-8 尾又ビル1階「東麻布商店会」

各店舗の電話番号など詳しくは、産業振興課ホームページ <http://www.minato-ai.net/> をご覧ください。

**申し込み・問い合わせ**

(社)港区シルバー人材センター

☎5232・9681

FAX 5232・9680

**60歳からのワークステージ**

「仕事で生きがい・仲間と楽しく」

(社)港区シルバー人材センターは、働く意欲を持った健康な高齢者のために、本人の希望や能力などに応じて働く機会を提供している公共的な団体です。

現在の会員登録者は約1440人です。主に、区内の個人家庭や事業所、公共団体から高齢者に適した仕事を受けています。センターでは、一つの仕事をグループで分かち合うなどワークシェアリングを行い、共に働き共に助け合う「共働・共助」の理念で仕事をしています。

**会員を募集しています**

仕事を通じて社会に貢献したい、これまで培った能力や経験を生かしたい、そんなあなたのやる気をセンターで実現してみませんか。

区内に住むおむね60歳以上の健康で働く意欲のある人なら、どなたでも会員登録できます。

年度会費は、2000円です。

毎月第2火曜日に入会説明会を開催しています。登録希望の人はお問い合わせください。

**仲間づくりもできます**

センターでは、会員の親睦や福利厚生を図るための互助会があります。春・秋のバス旅行、新年会などのイベントのほか、ゴルフ、卓球、ボーリング、コーラス、料理、写真、歩く会、そば打ちの会などの同好会が多数あり、仕事以外の分野でも活発に活動しています。

**センターの仕事の内容**

・公共施設(福祉会館など)の管理・受付業務

・パソコン入力・一般事務

・美術館の監視・受付業務

・広報紙(誌)の各戸配布業務

・ダイレクトメールなどの封入

・各種資格試験の試験監督業務

・賞状書き、封筒などのあて名書き

・一般家庭からの仕事

・植木の剪定・除草

・簡単な大工修繕・網戸の張り替え

・洋服のリフォーム

・掃除、洗濯などの家事援助

・お墓クリーニング

・いす張り替え

・センター独自事業

・パソコン・カルチャー教室

・自転車の再生・販売

**仕事の注文をお待ちしています**

センターへの仕事の依頼は、どなたでも結構です。料金や仕事の内容は気軽にお問い合わせください。

◆「広報みほと」は新聞(朝日・読売・毎日・日本経済・産経・東京)折り込みです。区の施設や、郵便局(赤坂・一ツ木通・麻布・芝・芝公園・新橋・高輪)、公衆浴場、区内のJR・地下鉄・ゆりかもめの駅、新聞販売店などに置いてあるほか、希望する区民の皆さんに配達しています。また、「点字広報」、「声の広報」も発行していますので、ご利用ください。

### 無料職業紹介所「みなと・しごと55」 第4回就職面接会のお知らせ

おおむね55歳以上の求職者対象の就職面接会です。履歴書を持参の上、直接会場へお越しください。  
**対象** おおむね55歳以上の人  
**とき** 2月17日(水)午後1時30分～3時30分(受け付け午後1時～3時)  
**ところ** 港勤労福祉会館  
 当日の参加企業の概要は、2月12日(金)ころに、みなと・しごと55のホームページに掲載します。 <http://www.m-shigoto.jp>

無料職業紹介所「みなと・しごと55」  
**問い合わせ** ☎5232-0255 FAX5232-0256  
 高齢者支援課高齢者福祉係 ☎内線2394

### 「港区業務継続計画(BCP) 震災編・新型インフルエンザ編(案)」にご意見をお寄せください

大地震が発生すると、区の施設などが被災したり、電気などのインフラや交通機関のまひなどによる制約を受けます。強毒性新型インフルエンザが発生すると、区職員へ感染の可能性があるなど、平常時の区政サービスの継続が困難になります。このような事態が発生したときに区は、平常業務のうち区民生活に影響が小さい業務を停止・休止し、物的・人的資源を災害復旧や感染拡大防止などの緊急時優先業務に回し、区政の平常復旧を計画的に進めるため、「港区業務継続計画(BCP) 震災編・新型インフルエンザ編」を策定しています。このたび、案をまとめた

**送付先・問い合わせ**  
 〒105-8511 港区役所防災課  
 危機管理担当  
 ☎内線2516  
 FAX3578-2539

ので、区民の皆さんからご意見を募集します。案の全文は、防災課(区役所5階)のほか、区のホームページに設置した「施策・計画に対するご意見」でご覧になれます。  
**●ご意見をお寄せください**  
 郵送またはファックスで、2月26日(金・必着)までに、防災課危機管理担当へ。区のホームページに設置した「施策・計画に対するご意見」からも受け付けます。

**◆加入できる人**  
 平成22年4月1日時点で港区に住所がある人  
**◆保険期間**  
 平成22年4月1日午前0時～平成23年3月31日午後12時

**◆加入申込期間**  
 2月1日(月)～3月31日(水)  
 ※金融機関での申し込みは3月25日(木)までです。  
 ※申込期間外の加入はできませんのでご注意ください。  
**◆コースの種類と保険料**  
 表の6つのコースから1つのコースを選んでご加入ください。  
 ※複数のコースへの加入はできません。

コース	補償内容	年額保険料	最高保険金額
A	区民交通傷害Aコース	800円	150万円
B	区民交通傷害Bコース	1400円	350万円
C	区民交通傷害Cコース	2600円	600万円
AJ	区民交通傷害Aコース+自転車賠償プラン	1100円	150万円(交通傷害)+1000万円(自転車賠償)
BJ	区民交通傷害Bコース+自転車賠償プラン	1700円	350万円(交通傷害)+1000万円(自転車賠償)
CJ	区民交通傷害Cコース+自転車賠償プラン	2900円	600万円(交通傷害)+1000万円(自転車賠償)

(SJO9-06508、平成22年1月4日作成)

◆各総合支所協働推進課地区政策係◆ 芝地区☎3578-3193 麻布地区☎5114-8812 赤坂地区☎5413-7013 高輪地区☎5421-7123 芝浦港南地区☎6400-0013

**田町駅東口自転車等駐車場**  
 芝浦3-3先(地下)  
 ☎5443-0590

**品川駅港南口自転車等駐車場**  
 港南2-14-6(地下)  
 ☎3472-7931

**浜松町駅北口自転車等駐車場**  
 海岸1-2-34(地下)  
 ☎3434-3150

**白金高輪駅自転車駐車場**  
 高輪1-3-20先(自転車専用・地下)  
 ☎3440-6191

**対象**  
 ・区内に住所を有していること  
 ・区内の事務所または事業所に勤務していること  
 ・区内の学校に通学していること

**申し込み**  
 直接、2月10日(水)～20日(土)に、各自転車等駐車場管理室へ。東京電子自治体共同運営サービスのホームページ <https://www.e-tokyo.lg.jp> から申し込みます。

**利用時間・収容台数**

自転車等駐車場名	利用時間	収容台数(台)	
		自転車	原動機付自転車(50cc以下)
田町駅東口自転車等駐車場		1200	50
品川駅港南口自転車等駐車場	午前4時30分～翌日午前1時30分	800	100
浜松町駅北口自転車等駐車場		200	50
白金高輪駅自転車駐車場	午前4時30分～翌日午前1時	270	—

**利用料金**

種類	定期利用		一時利用	
	一般	学生	1回	回数券
自転車	月額1800円	月額1300円	1回150円	回数券:1500円(11回分)
原動機付自転車(50cc以下)	月額2700円	月額2200円	1回200円	回数券:2000円(11回分)

平成22年度  
**駐輪場定期利用 一斉募集のお知らせ**  
 4月1日～平成23年3月31日の区立自転車等駐車場の定期利用の募集をします

### 平成22年度 港区民交通傷害保険 加入のご案内



**◆加入方法**  
 個人で加入する場合  
 各総合支所協働推進課地区政策係または区内金融機関(銀行、信用金庫、信用組合、ゆうちょ銀行・郵便局)に備え付けてある加入申込書に記入の上、保険料を添えてお申し込みください。  
**◆加入申込期間**  
 2月1日(月)～3月31日(水)  
 ※金融機関での申し込みは3月25日(木)までです。  
 ※申込期間外の加入はできませんのでご注意ください。  
**◆コースの種類と保険料**  
 表の6つのコースから1つのコースを選んでご加入ください。  
 ※複数のコースへの加入はできません。

**◆4月利用分抽せん申し込み**  
**対象** 区民  
**申し込み** 次のいずれかの方法でお申し込みください。  
 (1)専用はがきをJTBみなと予約センターへ2月12日(金・必着)までに郵送してください。専用はがきは、各総合支所、各区民センター、JTB三田・赤坂支店にあります。  
 (2)テレホンサービス・施設予約システムにて2月18日(木)までに申し込みください。抽せん結果は月末にご自宅に送ります。

**◆空室申し込み**  
**対象** 区民・在勤者  
 大平台みなと荘への専用直行バスを運行しています(詳しくはお問い合わせください)。申し込み・問い合わせ [0460-86-1122](tel:0460861122)

**区民保養施設 利用案内**  
**みなと荘 暖香園**  
 ○登録利用申し込み  
 JTBみなと予約センター  
 平日午前10時30分～午後6時30分(土・日曜、祝日を除く)  
 ☎3452-0489  
 区民保養施設テレホンサービス  
 午前8時～午後10時  
 ☎3452-0521  
 区民保養施設予約システム  
 空室照会など  
 午前5時～午前0時  
 抽せん空室申し込みなど  
 午前8時～午前0時  
<https://hoyocity.minatoken.jp>  
 ○区民保養施設について  
 みなとコール  
 ☎5472-3710

**◆幹事引受保険会社**  
 (株)損害保険ジャパン東京公務開発部営業開発課  
 ☎3349-6018

# みほとおしらせボード



- 凡例**
- 対▶対象
  - 時▶とき
  - 所▶ところ
  - 内▶内容
  - 人▶定員・募集人員
  - 申▶申し込み
  - 問▶問い合わせ
  - 選▶選考方法
  - 担▶担当課
- ※費用の表記がないものは、すべて無料です。

※区役所・総合支所への郵便は、郵便番号とあて先(例:〒105-8511 港区役所〇〇課)で届きます。 ※ファックスでの問い合わせはFAX3578-2034へ。

**6ページからつづく**  
**申込書・募集案内配布場所** 各総合支所協働推進課、台場分室、港区指定管理者(株)東急コミュニティー虎ノ門支店  
**申込受付期間** すべて郵送で、2月15日(月・必着)までに、専用封筒に記載のあて先へ。  
**抽せん日・抽せん会場** 単身者向・単身者用車いす使用者向・シルバーピア・事業再建者向定期使用住宅については、3月25日(木)午前9時30分から、都庁第二本庁舎1階ホールで抽せんを行います。  
**問** 港区指定管理者(株)東急コミュニティー虎ノ門支店 ☎5733-0129

で自然科学にかかる単位を取得した人または取得見込みの人(3)小学校理科教育に関する知識を有し、熱意のある人  
**問** 小学校理科教育の支援  
**期間** 4~9月(延長可)  
**勤務先** 区立小学校  
**勤務時間** 1日6時間、週3回程度  
**謝礼** 1日6000円  
**人** 15人程度  
**選** 書類審査および面接(随時)  
**申** 直接または郵送で、教育センターで配布する所定の用紙「履歴書兼申込書(写真添付)」を、〒105-0014 港区芝2-1-30 菱化ビル2階 教育センターへ。 ☎3451-3221  
 ※「履歴書兼申込書」は区のホームページからダウンロードもできます。

用資格を持つ人(2)大学などで心理学、教育学または社会学を専修する課程を修了した人  
**問** 虐待に関する相談、関係機関対応、家庭への訪問指導など  
**期間** 4月1日~平成23年3月31日(更新可)  
**勤務先** 子ども家庭支援センター  
**勤務時間** 週4日29時間  
**報酬** 基本月額18万円程度※交通費別途支給(限度あり)

**人** 1人  
**選** 書類および面接  
**申** 直接または郵送で、履歴書(写真貼付)、返信用封筒(返信先記入、80円切手貼付)、「子ども家庭支援センターによる虐待対応」についての考えを原稿用紙(800字程度)に記入の上、2月18日(木・必着)までに、〒105-0013 港区浜松町2-3-20 子ども家庭支援センターへ。  
 ☎3432-8341

## 求人案内

### 理科教育支援補助指導員(サイエンス・アドバイザー(SA))募集

**問** 次のいずれかに該当する人(1)小学校全科、中学校理科、高等学校理科のいずれかの教員免許状を取得した人または取得見込みの人(2)大学

### 子ども家庭支援センター非常勤職員募集

**対** 次のいずれかに該当し、子どもおよび子育て家庭に関する相談援助の実務経験がある人(1)教員、保育士、保健師、社会福祉士の資格、または社会福祉主事、児童福祉司の任

## 港区広報番組ガイド

2月  
CTTマスケットチャンネル

### 港区タイム(55分番組)

※毎日:午前10時~、午後3時~、午後7時~、午後10時~

特集番組	午前10時~	「遠くて近い国」~ボランティアが支える港区の国際交流~
	午後3時~	数多くの大使館が立地し、人口の約1割が外国人である国際色豊かなまち、港区。港区の国際交流への取り組みを、ボランティアたちの活動を通して紹介します。(20分番組)
	午後7時~	
	午後10時~	
みたとクイックジャーナル	午前10時20分~	「白金高輪グリーンミュージックフェスティバル」 地域のさまざまな世代の人たちが、一緒に音楽を楽しむことで地域への誇りと愛着を深める目的の音楽イベントです。区民の練習の成果をお伝えします。(高輪地区総合支所)
	午後3時20分~	
	午後7時20分~	
	午後10時20分~	
みたと区政案内情報番組	午前10時40分~	文字情報 港区からのお知らせや区主催の行事、催し物などの日時、内容を音楽にあわせて、文字情報で案内します。(15分番組:後半5分は英語)
	午後3時40分~	
	午後7時40分~	
	午後10時40分~	

※「特集番組」「みたとクイックジャーナル」は、区のホームページ(みたと動画サービス)でもご覧になれます。毎月11日に更新します。

### やっぱりみたとぐっとGood!(60分番組:月2回更新)

暮らしに役立つさまざまな情報をお届けする番組です。

※毎日:午後1時~、午後9時~

みんなの笑顔	区民の皆さんが参加するイベントなどのほか、各地域で取り組む活動などを紹介します。
情報コーナー	区民の生活安全や防災に関する情報コーナー「みんなと安全安心」 「災害時のトイレ対策」を紹介します。 <b>1日更新</b>
	区民の健康に関する情報コーナー「すこやかみたと」 「犬のしつけ方教室」を紹介します。 <b>16日更新</b>
まんてん☆スマイル	南山小学校を紹介します。 <b>1日更新</b>
	三田中学校を紹介します。 <b>16日更新</b>

※番組の内容が変更になることがあります。  
※港区広報番組を放送月の翌月からビデオテープ・DVDで貸し出します。貸し出し場所:区長室、各総合支所、各区立図書館(※平成21年3月以降の放送分を貸し出しています)

### 問い合わせ

番組内容について/区長室広報係 ☎内線2036  
テレビ電波受信障害解消のための加入工事費の一部助成について/環境課 ☎内線2490  
CTTマスケットチャンネル・ケーブルテレビ/みたとケーブル ☎0120-037109

## HOME 空から見た地球

無料上映会

私たちの「HOME」地球について考えるきっかけと、次の世代に美しい地球を引き継ぎなければという思いを多くの人に持つてほしい、という狙いから誕生した映画「HOME」空から見た地球」の上映会(約120分)を開催します。映像のすべりが、空から撮られた地球上のさまざまなシーンで構成された異色のドキュメンタリー映画です。

ヤン・アルテュス・ベルトラ監督が世界中を旅行しながら、空から見続けた地球が、同じアングルで再現された太古のCG映像とともに上映され、息を飲むような美しさと感動のドラマがスクリーン上で繰り広げられます。そして、思わず考え込まざるをえない現実の地球の姿も盛り込まれています。

「珠玉の地球ムービー」として



世界中で大絶賛された、どなたでもお楽しみいただける映画です。

**とき** 2月11日(木・祝)午後2時(開場午後1時30分)

**ところ** エコプラザ

**定員** 100人(申込順)

**申し込み** 電話で、みたとコールへ。 ☎5472-3710

**担当課** 環境課地球環境係

## 区民斎場のご案内

区では、廉価な費用で安心して葬儀ができるよう区民斎場を開設しています。

**区民斎場「やすらぎ会館」**  
お通夜・告別式を行うことができます(火葬はできません)。

**利用できる人**  
・亡くなった区民の葬儀を行う人  
・区内にお住まいの人で二親等以内の親族の葬儀を主宰する人

**申し込み**  
電話で、やすらぎ会館へ申し込み後、来館して申請書を提出してください。

**利用時間・料金**  
表のとおり

南青山2-34-1  
☎3470-3117

**交通**  
・地下鉄千代田線「乃木坂」駅下車徒歩約1分  
・都バス品川車庫「新宿駅西口」「青山斎場前」下車徒歩2分  
**パンフレットの配布場所**  
地域振興課(区役所3階)および各総合支所区民課で配布しています。

※詳しくはパンフレットをご覧ください。

**やすらぎ会館臨時休館日**  
2月1日(月)~18日(木)

表 区民斎場「やすらぎ会館」利用時間・利用料金

	利用時間	利用料金
式場など一式使用料	午後4時~翌日の午後3時	6万9000円
式場など区分使用料	午後4時~翌日の午前8時30分まで	3万8000円
	午前8時30分~午後3時	3万1000円
仮安置室使用料	24時間ごと(24時間に満たないときは24時間とします)	6200円

**おしらせボード**

整担当へ。☎内線2694 FAX3578-2678  
※東京電子自治体共同運営サービスのホームページ  
https://www.e-tokyo.lg.jp/  
からも申し込めます。

**講座**

**みんなが温まるスープなどを作ります**

乳幼児から大人まで家族が温まるスープを作り、風邪対策をしましょう。  
☎ 区内在住・在勤・在学者で、乳幼児の保護者または興味のある人  
時 2月16日(火)午前10時30分～11時30分  
所 青山児童館  
人 15人(申込順)※保育あり  
費用 400円  
申 直接、2月13日(土)午後5時までに、青山児童館へ。 ☎3404-5874

**中小企業人材育成塾「キャッシュ・フロー重視の経営計画の立て方研修」**

自社の計算書を、実際に活用して学習することも可能です。  
☎ 区内中小企業の経営者・従業員  
時 2月20日(土)・23日(火)午前9時～午後5時  
所 商工会館  
人 各20人(申込順)  
費用 2000円  
申 2月15日(月)午後5時までに産業振興課ホームページ  
https://www.minato-ala.net/  
からお申し込みください。  
☎ 産業振興課産業振興係 ☎内線2553

**港区時代歳時記「匠塾」東京手描友禅体験教室～絹地に友禅染めを体験します～**

☎ 区内在住・在勤者  
時 2月20日(土)午後1時30分～3時30分  
所 商工会館  
人 15人(申込順)  
費用 500円(材料費)  
申 電話またはファックスで、商工会館へ。 ☎3433-0862 FAX3436-2498

**介護予防講座「転倒予防リズム体操」～音楽に合わせて転倒予防の体操を学ぼう～**

☎ 65歳以上の区民で、自分で会場まで来られる人  
時 2月15日(月)午後2時～4時  
所 男女平等参画センター  
人 30人(申込順)  
持ち物 筆記用具・飲み物  
※動きやすい服装でお越しください。  
申 電話で、地域包括支援センター港南の郷へ。 ☎3450-5905

**「介護家族のつどい」～一人で抱えない介護～**

☎ 区内在住で高齢者の介護をしている家族  
時 2月18日(木)午後1時30分～3時30分、3月18日(木)午後1時30分～3時30分  
所 白金台福祉会館

人 10人程度(申込順)  
費用 100円(お茶代など)  
☎ 電話で、地域包括支援センター白金の森へ。 ☎3449-9669

**障害者自立支援法に基づく「障害者重度訪問介護従業者養成研修」**

☎ 下記全課程を履修可能な(1)区内在住・在学・在勤者(介護技術・知識の向上をめざす人)または(2)研修修了後、区内で介護関係の仕事に携わりたいと考えている人(修了証が交付され、重度訪問介護従業者として、介護業務に従事可能)  
時・☎ 講義研修 (1)2月20日(土)午前10時～午後5時15分(2)2月21日(日)午前10時～午後4時  
実技研修 2月22日(月)～3月30日(火)の期間内で10時間  
所 講義:区役所9階会議室 実技:未定  
人 30人(申込順)※手話通訳、自宅での介護・保育が必要な場合はお申し出ください。  
申 往復はがきの往信面に郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を、返信面に郵便番号・住所・氏名を記入し、2月8日(月・必着)までに、〒164-0011中野区中央3-39-3 (特)ALS/MNDサポートセンターさくら会へ。 ☎・FAX3380-2310 ☎内線2673  
☎ 障害者福祉課障害者支援係  
※この事業は(特)ALS/MNDサポートセンターさくら会が行います。

**障害者(児)を支援している人への研修「差別のない社会とは」**

支援に必要な介護知識や理解を深めるために、講義研修を実施します。  
☎ 仕事・家族・ボランティアなどで障害者(児)の支援や介護に携わっている、または興味がある区内在住・在勤・在学者  
時 3月9日(火)午後6時30分～8時30分  
所 区役所9階会議室  
人 50人(申込順)  
☎ 電話またはファックスで、障害者福祉課障害者支援係へ。 ☎内線2673 FAX3578-2678  
※手話通訳、保育や介護が必要な場合は、2月23日(火)までにご連絡ください。

**中小事業者のための省エネルギーセミナー**

日常の運用改善や低投資でできる省エネ改修など、コストの削減と地球温暖化防止に有効な省エネセミナーを、2回に分けて実施します。※1回のみ参加も可能です。  
☎ 区内の中小事業者、業務用ビル所有者・管理者  
時 1回目(基礎コース):3月1日(月)午後2時～4時(開場午後1時30分)  
2回目(実践コース):3月5日(金)午後2時～4時30分(開場午後1時30分)  
所 エコプラザ  
人 各回80人(申込順)  
☎ ファックスで、受講申込書を環境課地球環境係へ。 FAX3578-2489 ☎内線2495  
※受講申込書は、区のホームページからダウンロードできます。

**催し物**

**第20回 国際交流学会**

日本で学ぶ留学生や在住の外国人、麻布地区内の小・中学生の皆さんが出演し、邦楽演奏・歌踊り・楽器演奏などを披露します。  
時 2月13日(土)午後1時～5時  
所 麻布区民センター  
人 190人程度  
☎ 当日直接会場へ。  
主催 青少年対策六本木地区委員会  
☎ 麻布地区総合支所協働推進課活動推進係 ☎5114-8802

**みなとビジネス交流会参加企業募集**

新たなネットワーク作りの機会として、区と東京商工会議所港支部の共催で、みなとビジネス交流会を開催します。  
☎ 区内企業および区内企業と交流したい企業ほか  
時 3月17日(水)午後4時～7時  
第1部:名刺交換会 第2部:交流会  
所 ホテルパシフィック東京(高輪3-13-3)  
募集企業数 64社(申込順)  
費用 5000円  
☎ 2月26日(金)午後5時までに、産業振興課ホームページ  
http://www.minato-ala.net/  
からお申し込みください。  
☎ 産業振興課産業振興係 ☎内線2551

**はり・マッサージサービス**

☎ 65歳以上の区民  
時 3月9・10日(火・水)  
所 三田福祉会館  
人 60人(申込順)  
費用 1000円  
☎ 電話で、2月2日(火)～15日(月)(土・日曜、祝日を除く午前9時30分～午後5時)に三田福祉会館へ。 ☎3452-9421

**お知らせ**

**証明書自動交付機休止のお知らせ**

2月6日(土)は、非常用発電設備定期点検にあたり庁舎全館停電のため、各総合支所・台場分室・品川駅港南口公共駐車場・青山福祉会館・白金台福祉会館の証明書自動交付機が、終日使用できなくなります。  
証明書自動交付機の休止中は、電話予約サービスをご利用ください。ただし、電話予約サービスでは戸籍(全部・個人)事項証明書と外国人の記載事項証明書は受け取れません。  
また、証明書発行手数料は、窓口で発行するときと同じですので、ご了承ください。  
☎ 各総合支所区民課窓口サービス係 ☎欄外参照

**放置自転車リサイクル**

時 2月14日(日)午前10時～10時30分受け付け、その後購入順位の抽せん  
所 みなと清掃事務所作業連絡所(元麻布3-9-6)  
販売台数 20台程度※港区民優先枠あり

費用 価格など詳しくはお問い合わせください。

☎ (社)港区シルバー人材センター ☎5232-9681  
リサイクル作業室(火～土曜) ☎3479-3116

**区立生活寮「フレンドホーム高浜」利用者募集**

フレンドホーム高浜は、住み慣れた地域での自立生活をめざす知的障害者に、家庭に代わる生活の場を提供し、世話人による食事の提供や相談、健康管理、金銭管理指導など日常生活支援を行う施設です。  
☎ 次のすべてに該当する区民(1)愛の手帳の交付を受けている、配偶者のいない15歳以上(2)就労・授産施設などに通所またはその見込みがある(3)日常生活における身辺整理ができ、社会的自立意欲がある  
所在地 カナルサイド高浜1階(港南1-1-27)  
人 1人  
利用決定 審査会で決定します。  
費用 (1)使用料(家賃):月額2万円※収入に応じ減額または免除します。(2)光熱水費:月額3000円(3)食費、日用品費用など  
利用開始時期 3月以降(利用期間は最長5年)  
☎ 電話で、2月10日(水)までに、各総合支所区民課保健福祉係へ。 ☎欄外参照

**ありすの杜南麻布特別養護老人ホームのショートステイ申し込み(4月分)**

短期間(一週間程度)入所して、入浴、食事、そのほか日常生活の世話や機能訓練などのサービスを受けることができます。※4月分の受け付けのみ、受付期間が異なります。  
所在地 南麻布4-6-1  
主な申し込み資格  
(1)区民(2)要介護認定で要介護1～5の認定を受けていること  
☎ 2月1～3日(月～水)午前10時～午後3時に、利用者担当のケアマネジャーが申し込みをします。※直接申し込みをされても受け付けできません。詳しくは、担当ケアマネジャーを通じてお問い合わせください。  
☎ 高齢者支援課高齢者施設係 ☎内線2422

**合都営住宅(家族向ポイント方式・単身者向・単身者用車いす使用者向・シルバーピア・事業再建者向定期使用住宅)入居者募集**

主な申込資格  
家族向ポイント方式:高齢者・心身障害者などの固有の資格があること  
単身者向:60歳以上(経過措置あり)シルバーピア:65歳以上  
※詳しくは募集案内でご確認ください。事業再建者向定期使用住宅は、都営住宅の入居資格のほかに、事業の再建に伴い、自己の所有する住宅を失った人で、民事再生法などによる再生計画の認可決定などを受けており、都内で事業を行っている中小企業の経営者であることなどです。  
申込書・募集案内配布期間 2月1日(月)～10日(水)※土・日曜除く  
5ページへつづく

記事中のマークについて  
☎:リサイクル  
☺:子ども・親子・子育て  
🏠:住宅  
に関するものを表しています。

# みなとおしらせボード



**凡例**

対▶対象	時▶とき	所▶ところ
内▶内容	人▶定員・募集人員	申▶申し込み
問▶問い合わせ	選▶選考方法	担▶担当課

※費用の表記がないものは、すべて無料です。

※区役所・総合支所への郵便は、郵便番号とあて先(例:〒105-8511 港区役所〇〇課)で届きます。 ※ファックスでの問い合わせはFAX3578-2034へ。

## 健康

### ◎2月の乳幼児健診・育児相談

対▶4カ月育児相談(平成21年10月生まれの人) 1歳6カ月児健康診査(平成20年7月生まれの人) 3歳児健康診査(平成19年1月生まれの人)

申▶該当者には通知しています。届かない人、転入した人、健診がお済みでない人は、お問い合わせください。

### ♥家族会

交流・相談・勉強会を通じて家族同士で支えあい、学びあう場です。

対▶区民で、こころの病気になる人の家族

時▶2月10日(水)午後1時30分～3時30分

所▶保健サービスセンター(赤坂)

◎印の問い合わせ、♥印の申し込み 電話で、健康推進課地域保健係(保健サービスセンター)へ。  
 ☎3455-4772

### ☆「うさちゃんくらぶ」参加者募集(予約制)

初めての赤ちゃんとお保護者の交流会です。

対▶区民で、平成21年12月生まれの第1子とお保護者

時▶3月3・17日(水)午前10時～11時30分(全2回)

所▶保健サービスセンター三田分室(三田3-13-16三田43MTビル1階)

対▶50組(抽せん)

持ち物▶バスタオル・そのほか赤ちゃんに必要なもの

### ☆両親学級(予約制)

主にパパになる人に体験していただく実習(赤ちゃんのお風呂、衣類の着脱と抱っこ、妊婦体験ジャケット、夫婦でリラクゼーション)を実施します。

対▶区民で、妊娠20週以降の妊婦とそのパートナー(1人での参加可)

時▶3月6日(土)(1)午前の回:午前9時30分～正午(2)午後の回:午後1時30分～4時

※いずれかの回をお申し込みください。参加は1組1回のみです。

所▶保健サービスセンター(赤坂)

対▶30組(抽せん)

### ☆印の申し込み

電話で、2月1日(月)～10日(水)に、みなとコールへ。  
 ☎5472-3710  
 ※抽せん結果は2月18日(木)ころ発送予定です。

担▶健康推進課地域保健係(保健サービスセンター)

### 母子メンタルヘルス相談(面接・予約制)

妊娠・出産・育児期にある女性が抱える心の問題に対して、専門の医師が相談に応じます。

対▶区民で妊娠中・育児中の母親とその家族

時▶2月3・17日(水)午後2時～3時30分

所▶保健サービスセンター(赤坂)

申▶電話で、健康推進課地域保健係(保健サービスセンター)

☎3455-4772

または、各総合支所区民課保健福祉係へ。  
 ☎欄外参照

### 離乳食づくり方講習会(予約制)

離乳食のはじめ方について(お話・調理実演・保護者の試食)、赤ちゃんの歯の話をしてします。

対▶区民で平成21年9月生まれの赤ちゃんのお保護者

時▶2月24日(水)午後1時30分～2時40分

所▶保健サービスセンター(赤坂)

対▶45組(申込順)

持ち物▶筆記用具、バスタオル、そのほか赤ちゃんに必要なもの

申▶電話で、2月5日(金)から、みなとコールへ。  
 ☎5472-3710

担▶健康推進課健康づくり係(保健サービスセンター)

### 30(さんまる)健診(予約制)

30代を対象にした生活習慣病予防のための健康診査です。血圧測定や尿・血液検査などを行い、約1カ月後に医師の結果説明と保健栄養相談、健康体操、骨粗しょう症検診(未受診の女性対象)があります。

対▶30歳以上39歳以下の区民で3月に生まれた人(昭和46年3月から昭和55年3月生まれの人) ※勤務先などで受診できる人は、ご遠慮ください。

健診日▶3月10・24日(水)

受け付け▶午前8時45分～10時30分

結果説明日▶4月14・28日(水)

受け付け▶午後1時～2時

※保育あり(尿・血液・胸部X線検査時にお預かりします)

所▶保健サービスセンター(赤坂)

対▶各日70人(申込順)

申▶電話で、2月1日(月)午前9時から、健康推進課健康づくり係(保健サービスセンター)へ。  
 ☎3455-4928

※11月～2月誕生月で該当月に受診できなかった人は、電話で2月12日(金)午前9時からお問い合わせください。空気があればご案内します。

### 女性の健康講座

女性外来担当医が女性特有の体調不良の原因や対処法をお教えます。

対▶区内在住・在勤・在学者

時▶3月2日(火)午後2時～4時

所▶男女平等参画センター

対▶50人(申込順) ※保育あり(6人、申し込み時にお申し出ください)

申▶電話で、みなとコールへ。  
 ☎5472-3710

担▶健康推進課健康づくり係(保健サービスセンター)

### ◆精神保健福祉講演会「アルコール・薬物依存を学ぶ～基礎的な病気の知識と対応～」

精神科医からお話をいただきます。

対▶区内在住・在勤・在学者

時▶3月4日(木)午後2時～4時

所▶保健サービスセンター(赤坂)

対▶50人(申込順) ※保育あり(未就学児5人)

### ◆区民公開講座 地域でささえる緩和ケア～住みなれた場所であらとむき合おう～

区では、がん患者やその家族が満足できる、在宅での緩和ケアを実現するために、区全体で支える体制を整備しています。今回は、がん患者が在宅で過ごすとはどんなことか考えていただく機会として、講演と、実際ががんの在宅ケアを支えている皆さんを迎えてパネルディスカッションを行います。

対▶区民

時▶2月27日(土)午後1時30分～3時30分

所▶赤坂区民センター

対▶400人(申込順) ※保育あり(申し込み時にお申し出ください)

### ◆印の申し込み

担▶電話で、みなとコールへ。

☎5472-3710

担▶健康推進課地域保健係(保健サービスセンター)

## 区民委員を募集します



### 芝浦港南地区水辺フェスタ実行委員会・実行委員募集

芝浦港南地区総合支所では、地域の皆さんの交流を深めるため、水辺フェスタ・地域対抗ボートレース大会を実施しています。今年も秋にボートレース大会を開催する予定です。このイベントと一緒に企画し、盛り上げていただける実行委員を募集します。

対▶芝浦港南地区(芝浦、海岸2・3丁目、港南、台場)在住・在勤・在学者

内▶イベントの企画・運営

※報酬などの支払いはありません。

対▶10人程度

※会議の開催日時は、原則として月1回程度、平日の夜間に実施します。

申▶電話で、2月15日(月)までに、みなとコールへ。  
 ☎5472-3710

担▶芝浦港南地区総合支所協働推進課

### 港区障害者地域自立支援協議会区民委員募集

区では、障害者の地域における自立を支援するため、港区障害者地域自立支援協議会を設置しています。平成20年度に策定した「港区障害者計画・第2期港区障害福祉計画」の推進や、障害者や家族を取り巻く関係機関のネットワーク構築などについて、区民の皆さんの意見を反映させるため、区民委員を募集します。

対▶区内在住で20歳以上の人  
 任期▶委嘱の日から平成24年3月31日まで ※協議会は年3回程度予定

対▶5人

選▶論文および面接

申▶直接または郵送・ファックスで、2月19日(金・必着)までに、「障害者(児)の地域における自立支援について」をテーマにした800字以内の論文と、住所・氏名(ふりがな)・連絡先(電話番号など)を、〒105-8511 港区役所障害者福祉課障害者施策調

記事中のマークについて  
 ◎…リサイクル  
 ☺…子ども・親子・子育て  
 🏠…住宅  
 に関するものを表しています。

## 休日診療

モバイルサイトからもご覧いただけます▶

診療時間▶□は午前9時～午後5時  
 診療時間▶★は午後5時～午後10時



※受診するときは、あらかじめ電話で診療時間などをお問い合わせください。

鈴木医院(内・小)	白金台4-12-11	3441-6668
東京都済生会中央病院(内・外)	三田1-4-17	3451-8211
針村歯科医院(歯)	南麻布5-15-20-201	3446-9098
宮川歯科医院(歯)	愛宕1-1-1 三興第2ビル2階	3431-3858
★川村内科医院(内)	新橋5-10-6 川村ビル1階	3431-3322
港区休日歯科応急診療所	三田3-13-16 三田43MTビル1階 保健サービスセンター三田分室	3455-4927 (休日のみ)

電話がかかりにくい場合は、下記の診療案内へ

診療案内	東京消防庁救急相談センター(毎日24時間)	「#7119」(プッシュ回線の固定電話、携帯電話) ☎3212-2323(ダイヤル回線の固定電話など)
	東京都医療機関案内サービス「ひまわり」(毎日24時間)	☎5272-0303 ホームページ <a href="http://www.himawari.metro.tokyo.jp/">http://www.himawari.metro.tokyo.jp/</a>
電話相談	小児救急電話相談 月～金曜(祝日を除く)午後5時～10時 土・日曜、祝日、年末年始午前9時～午後5時	「#8000」(プッシュ回線の固定電話、携帯電話) ☎5285-8898(ダイヤル回線の固定電話など)

### 薬の相談

港区休日くすり何でもテレホン 対応時間▶午前9時～午後2時 ※薬局の電話がかかりにくい場合は、☎090-9378-7915

2月7日(日) あおい調剤薬局 虎ノ門1-2-16 浜崎ビル1階 3591-0356

夜間対応当番薬局(毎日) 対応時間▶午後8時～午前8時 ☎090-3690-3102

処方せん応需薬局 応需時間▶午前9時～午後5時  
 2月7日(日) 調剤薬局ツルハドラッグ 白金台店 白金台3-15-6 5475-1321

# 寒い時期こそ 暖房・給湯の省エネ

## ここがポイント 2月は省エネ月間

暖房の使用が増える2月は、省エネルギー月間です。年間エネルギー消費量のなかでも暖房は20%以上を占めており、冷房(約3%)よりも圧倒的に多くなっています。地球温暖化の原因となっている二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排出量の削減が課題になっていますが、一人ひとりが無駄なく効率よくエネルギーを使うことによって、大きな削減効果を生み出します。(財)省エネルギーセンター・小山田明弘さんのアドバイスで暖房・給湯の省エネのポイントを紹介します。



### エアコン

暖房時の室温は20度を目安に



外気温度6℃の時、エアコン(2.2kWh)の暖房設定温度を21℃から20℃に下げた場合(1日9時間使用)

●年間で電気**53.08kWh**の省エネ

CO<sub>2</sub>削減量 **24.0 kg**

約**1170円**の節約

### 電気カーペット

設定温度は低めに



3畳用で、設定温度を「強」から「中」にした場合(1日5時間使用)

●年間で電気**185.97kWh**の省エネ

CO<sub>2</sub>削減量 **84.2 kg**

約**4090円**の節約

### 電気こたつ

設定温度を低めに



温度調節を「強」から「中」に下げた場合(1日5時間使用)

●年間で電気**48.95kWh**の省エネ

CO<sub>2</sub>削減量 **22.2 kg**

約**1080円**の節約

### 風呂給湯器

入浴は間隔をあけずに



2時間放置により4.5℃低下した湯(200ℓ)を追い焚きしなかった場合(1日1回)

●年間でガス**38.20m<sup>3</sup>**の省エネ

CO<sub>2</sub>削減量 **87.0 kg**

約**5920円**の節約



### ガス・石油ファンヒーター 必要な時だけつける

〈ガスファンヒーターの場合〉  
1日1時間運転を短縮した場合(設定温度:20℃)

●年間でガス**12.68m<sup>3</sup>**の省エネ  
電気**3.72kWh**の省エネ

CO<sub>2</sub>削減量 **30.6 kg**

約**2050円**の節約

〈石油ファンヒーターの場合〉  
1日1時間運転を短縮した場合(設定温度:20℃)

●年間で灯油**15.91ℓ**の省エネ  
電気**3.89kWh**の省エネ

CO<sub>2</sub>削減量 **41.3 kg**

約**1300円**の節約

### できることから習慣化しましょう

(財)省エネルギーセンター 国民活動総括部課長 **小山田 明弘**さん



エネルギー白書によると、一般家庭の年間エネルギー消費が意外と多いのが暖房と給湯です。これらの省エネ対策が効果的であると思います。部屋の窓には、厚手で床まで届くカーテンを使って熱を逃さないようにすることが基本です。効率的に暖房するために、ファンヒーターなどの器具は窓に向けないようにしましょう。暖房器具は、できれば外出や就寝の15分前に切りたいものです。省エネは、我慢や義務感が伴うと、なかなか続かないものです。自分のできることから習慣化することが大切です。

※(財)省エネルギーセンター「家庭の省エネ大事典」より  
問い合わせ:(財)省エネルギーセンター ☎5543-3155

※省エネによって削減できたエネルギー量を、データに基づき電気代、ガス代などの金額に換算しています。さらにそのエネルギー量を「CO<sub>2</sub>削減量」で示しています。電気、ガスなどの料金単価は、時期や地域により異なります。

## 赤坂桐畑

現在の赤坂二丁目、外堀通りに面した辺りには、溜池沿いに桐の木を植えた畑がありました。

広重の浮世絵に描かれた桐の木と溜池のかなたには、雷雨を思わせる黒雲が美しく描かれています。

この辺りは盛り場としてにぎわっていましたが、明治のころには「赤坂田町」となり、昭和41(1966)年に現在の町名「赤坂二丁目」となりました。

江戸城の外堀だった溜池の水は江戸時代初期には上水としても使われていましたが、埋め立てが進み、現在は外堀通りに「溜池」の名称のみが残っています。明治初年のころには、長さ約13町12間(約1.4キロメートル)、幅は広いところで約25間(約45メートル)であったと「東京通史」に記録されています。赤坂の桐畑は、この溜池を補強する役割があったようです。



UKIYO-E Series no.08

歌川広重 初代(名所江戸百景 赤坂桐畑)  
安政4(1857)年(港郷土資料館蔵)  
浮世絵は、中央に桐の木を配置した大胆な構図で描かれており、奥には溜池がみえます。溜池があった場所は現在の外堀通り付近に当たります。

## 世界のティータイム

### 19 ボスニア・ヘルツェゴビナ

「ボスニアコーヒーはご存じですか?」とジディッチ臨時代理大使。勧めてくれたのは、豆をひき、鍋の中で直接煮立たせたものでした。15世紀ころ、オスマントルコによってもたらされたことから、「アラビアコーヒー」とも呼



べれます。きれいに装飾された小さなポットから注がれると豊かな香りが広がります。最初の一口をすすり、風味を確かめ、カップの底に近づくと深く深まる味をゆっくりと楽しむのだそうです。父親が豆をひき、母親がお湯を



フアド・ジディッチ臨時代理大使。近くから聞こえてくる子どもたちの声に表情をほころばせていた。

沸かす。周りで子どもたちはコーヒーに浸した角砂糖をつまんでいる。そんな和やかな風景がボスニア・ヘルツェゴビナの生活文化の象徴だといいます。「親せきや近所のお客さんが集まり、コーヒーを手に、話に花を咲かせる。まるで身内全員の幸せな儀式のようでした」とジディッチさんは懐かしそうに思い出を語りました。

テーブルに上がるスイーツは、地元で収穫された材料を使ったケーキやパイ。「大地の恵みに感謝しながら、分け合って食べるのも、どこか儀式のようですね」と話しました。